

Bibliophiles

ビブリアファイルズ No.6(2017年度)

新着図書案内・お知らせ 西宮東高校図書館

(ここで紹介するのは新しい本の一部です。)



『怖い絵』

中野京子

「怖い絵」というこの本のタイトルですが、確かに中には本当にコワ〜い絵ってありますよね。例えば、この本で紹介されている、ゴヤの「わが子を食らうサトゥルヌス」(!) なんかがそうです。(そう言えば、むかし私の母はこの絵が「正気の沙汰ではない」と言って嫌ってました・・・) でも、ドガの「舞台の踊り子」のように、この本で解説してもらわなければ怖さが分かりにくい絵も紹介されていますよ。美術に興味なくても、話が面白いので、ぜひ一読してみてください。

『たった1分で会話が弾み、印象まで良くなる 聞く力の教科書』魚住 りえ

作者によれば、ひとは誰も「自分の話を聞いてほしい」と思っているそうです。だから、「ひとの話を聞く技術」を身につければ、好感度はアップし、対人関係改善にもつながるそうなんです。いかにせん、学校でも家でも「ひとの話を聞く技術」はちゃんとは教えてもらえません。そこで本書の出番です! 「あいづちの打ち方」「聞く態度・しぐさ」「質問の仕方」など、具体的な「聞き方」のノウハウが学べますよ。

『知らないと損する 経済とおかねの超基本1年生』 大江 英樹

年間100回を超える講演活動を全国で行っている、人気経済コラムニストによる経済学の入門書です。作者によれば、この本の目的はズバリ「**人生において大きな損をしないために経済のしくみを正しく知ろう!**」だそうです。「株」や「税金」、「インフレ」といった経済の超・基本から、「ふるさと納税」や「ピケティ」といった最近はやりの話題も分かりやすく解説していますよ。

『野村克也 野球論集成』

阪神タイガースなどのかつての名監督として、また野球界の「御意見番」として、今もしばしばテレビなどに登場する野村克也氏。この本は、彼が某スポーツ新聞に9カ月にわたって連載した「ノムラのすべて 門外不出の野球ノートより」をベースにまとめた実践的な野球論です。「**最近の野球には深みがない。**」(本書414ページ)など、歯に衣着せぬノムラ節も随所で炸裂(笑)しています。野球ファンなら必読ですね。

ロシア革命100年を記念して、本を購入しました!

まずは入門書として、河合塾講師の神野正史による『世界史劇場 ロシア革命の激震』。イラストも満載です。次に革命の主導者レーニンによる『帝国主義論』。「資本主義は必然的に社会主義に取って代わられるべき」という主張をじっくり読んでみましょう。次に、今年の1月に出版されたばかりの、池田嘉郎による『ロシア革命 破局の8か月』。新しい視点から革命の当時に焦点を当てています。最後にジョージ・オーウェルの小説『動物農場』の新訳版。王侯貴族を追い払ったロシア革命を、「家畜の動物たちが農場から人間を追い出す」という設定で描いた傑作です。

『ちょっと今から仕事やめてくる』 北川恵海

ブラック企業でこき使われて疲れ果て、線路に飛び込んで自殺をしそうになった若者。彼は同級生を自称する「ヤマモト」と名乗る男に助けられますが、やがて本物の同級生は海外滞在中ということがわかります。いったい「ヤマモト」とは何者なのか・・・ただ今映画が上映中で、電撃小説大賞「メディアワークス文庫賞」受賞の話題の小説です。

『ニホンオオカミは消えたか?』 宗像充

ニホンオオカミは100年以上前に絶滅したとされていますが、じつは今も各地で目撃情報が絶えません。そこでジャーナリストの筆者は、科学的な視点や歴史的な視点、またオオカミを神としてまつる信仰としての視点など、多様な角度からニホンオオカミの実像に迫ろうとしました。豊富な写真も参考になりますよ。

今号のひとこと

無関心は権力者、統治者への静かな支持である。

ウラジーミル・イリイチ・レーニン (1870-1924)

今からちょうど100年前に、世界初の社会主義革命であるロシア革命(1917)が起こりましたが、レーニンはその主導者でした。今も彼にちなんで、ロシアには「レニングラード州」という地方があります。



スポーケンからの交換留学生、ジェシカ(J)さんとユーリエン(Y)さんに図書館からインタビュー!

問: アメリカの高校で日本語を勉強しているんですか。

J: はい。東京から来た日本語の先生がとても優しいですし、兄も日本語をやってて楽しそうでした。

Y: 私はスペイン語も9年間やってて、日本語もやってみようと思ったんです。

問: どんな本がお好きですか?

J: 私はマンガが好きで、日本の『未来日記』(えすのサカエ)が大好きです。

Y: 私は物語が好きで、シェークスピアの『ロミオとジュリエット』とか、J.R.R. トールキンの『ロード・オブ・ザ・リングズ』とかが好きです。自分でもファンタジー系やホラー系の小説を書きますよ。

問: 日本に来て驚いたことはありますか?

J: 人も家も家具類も、アメリカよりずっと小さいですね。

Y: 日本のホストファミリーの人はみんな優しくて面白いですし、面倒見が良いですよ。